

香川県における必要病床数の推計値について

- 本推計は、地域医療構想の策定に向けた議論を行う基礎となるものとして、国から提供されたデータを基に、厚生労働省令で定められた算定式により、県内の二次医療圏ごとに2025年の医療需要に見合った医療の規模（病床数）の推計を行ったものです。
- 本推計は、病床機能報告制度から得られる情報などの様々なデータとともに、各地域における将来の医療需要の変化を関係者で共有し、今後、地域医療構想の策定に向けて議論を行う基礎となるものであり、この推計に基づき、病床を強制的に削減していくという趣旨のものではありません。
- なお、医療需要の推計において「在宅医療等」とは、居宅、特別養護老人ホーム、有料老人ホーム等、療養生活を営むことができる場所であって、現在の病院、診療所以外の場所において提供される医療を指します。

香川県における医療需要の推計値

		H25年 医療需要 (人/日)	2025年(H37年) 医療需要		2040年(H52年) 医療需要	
			医療機関所在地 ベース (人/日)	患者住所地 ベース (人/日)	医療機関所在地 ベース (人/日)	患者住所地 ベース (人/日)
香川県 全体	高度急性期	772.6	786.1	788.2	731.2	733.1
	急性期	2,421.7	2,639.1	2,632.5	2,560.4	2,552.5
	回復期	2,722.8	3,056.0	3,049.0	3,031.1	3,022.1
	慢性期	2,428.6	2,041.0	2,057.7	2,053.5	2,073.3
	在宅医療等	10,548.2	13,371.9	13,394.7	14,391.5	14,416.0
	総計	18,893.9	21,894.0	21,922.1	22,767.8	22,797.0
大 川	高度急性期	25.5	27.1	63.8	24.4	53.5
	急性期	139.6	155.1	249.5	145.2	221.7
	回復期	123.4	139.4	232.7	130.9	207.8
	慢性期	242.1	188.1	172.1	192.6	159.9
	在宅医療等	868.8	1,113.6	1,187.3	1,085.5	1,144.5
	小計	1,399.5	1,623.3	1,905.4	1,578.7	1,787.3
小 豆	高度急性期	0.0	0.0	19.7	0.0	15.3
	急性期	36.7	35.4	68.9	32.3	56.9
	回復期	63.9	62.1	97.8	56.1	82.3
	慢性期	70.7	47.5	67.7	44.5	59.8
	在宅医療等	433.0	440.4	484.2	414.9	454.7
	小計	604.3	585.4	738.3	547.7	669.2
高 松	高度急性期	402.7	429.1	362.6	407.4	353.5
	急性期	1,234.2	1,384.7	1,199.7	1,366.7	1,216.8
	回復期	1,266.4	1,481.0	1,311.0	1,501.1	1,365.1
	慢性期	681.0	770.5	866.9	815.4	924.2
	在宅医療等	4,540.8	6,012.3	5,979.7	6,809.1	6,812.6
	小計	8,125.0	10,077.6	9,719.9	10,899.7	10,672.1
中 讃	高度急性期	264.5	251.0	242.6	228.7	223.4
	急性期	690.9	744.9	766.8	722.1	740.0
	回復期	804.9	896.7	948.7	887.7	932.5
	慢性期	1,010.6	776.5	677.0	751.0	666.6
	在宅医療等	3,291.0	4,176.7	4,052.5	4,453.9	4,310.0
	小計	6,061.9	6,845.8	6,687.5	7,043.4	6,872.4
三 豊	高度急性期	79.9	78.8	99.4	70.7	87.4
	急性期	320.2	319.0	347.6	294.1	317.1
	回復期	464.1	476.9	458.9	455.2	434.4
	慢性期	424.2	258.4	274.0	250.0	262.8
	在宅医療等	1,414.6	1,628.8	1,691.1	1,628.2	1,694.2
	小計	2,703.1	2,761.9	2,871.0	2,698.3	2,796.0

※ 慢性期及び在宅医療等に係る医療需要の推計値は、慢性期の入院受療率における地域差の解消目標をパターンBで設定した場合の数値である。

香川県における必要病床数の推計値

		H25年 必要病床数 (医療機関所 在地ベース) (床)	2025年(H37年) 必要病床数		2040年(H52年) 必要病床数		H26年 病床機能 報告 (床) C	(参考) A-C	(参考) B-C
			医療機関所 在地ベース (床)	患者住所地 ベース (床) A	医療機関所 在地ベース (床)	患者住所地 ベース (床) B			
香川県 全体	高度急性期	1,030.1	1,048.1	1,050.9	974.9	977.5	1,196	▲ 145.1	▲ 218.5
	急性期	3,104.7	3,383.5	3,375.1	3,282.6	3,272.4	6,367	▲ 2,991.9	▲ 3,094.6
	回復期	3,025.3	3,395.5	3,387.8	3,367.9	3,357.9	1,096	2,291.8	2,261.9
	慢性期	2,639.8	2,218.4	2,236.6	2,232.1	2,253.6	3,611	▲ 1,374.4	▲ 1,357.4
	総計	9,799.9	10,045.6	10,050.3	9,857.6	9,861.4	12,270	▲ 2,219.7	▲ 2,408.6
大 川	高度急性期	34.0	36.2	85.1	32.5	71.4	0	85.1	71.4
	急性期	179.0	198.9	319.8	186.2	284.2	396	▲ 76.2	▲ 111.8
	回復期	137.2	154.9	258.5	145.5	230.8	0	258.5	230.8
	慢性期	263.2	204.4	187.1	209.4	173.8	423	▲ 235.9	▲ 249.2
	小計	613.3	594.3	850.6	573.5	760.3	819	31.6	▲ 58.7
小 豆	高度急性期	0.0	0.0	26.3	0.0	20.4	0	26.3	20.4
	急性期	47.1	45.4	88.4	41.4	73.0	209	▲ 120.6	▲ 136.0
	回復期	71.0	69.0	108.6	62.3	91.5	0	108.6	91.5
	慢性期	76.8	51.6	73.6	48.4	65.0	185	▲ 111.4	▲ 120.0
	小計	194.9	166.0	296.9	152.1	250.0	394	▲ 97.1	▲ 144.0
高 松	高度急性期	536.9	572.2	483.5	543.2	471.3	1,084	▲ 600.5	▲ 612.7
	急性期	1,582.3	1,775.3	1,538.1	1,752.2	1,560.0	2,843	▲ 1,304.9	▲ 1,283.0
	回復期	1,407.1	1,645.5	1,456.7	1,667.9	1,516.7	560	896.7	956.7
	慢性期	740.2	837.5	942.2	886.3	1,004.6	1,062	▲ 119.8	▲ 57.4
	小計	4,266.4	4,830.5	4,420.5	4,849.7	4,552.6	5,549	▲ 1,128.5	▲ 996.4
中 讃	高度急性期	352.7	334.6	323.4	304.9	297.9	92	231.4	205.9
	急性期	885.8	955.0	983.1	925.8	948.7	2,109	▲ 1,125.9	▲ 1,160.3
	回復期	894.4	996.3	1,054.1	986.4	1,036.1	353	701.1	683.1
	慢性期	1,098.5	844.0	735.8	816.3	724.5	1,406	▲ 670.2	▲ 681.5
	小計	3,231.3	3,129.9	3,096.4	3,033.4	3,007.2	3,960	▲ 863.6	▲ 952.8
三 豊	高度急性期	106.5	105.1	132.5	94.3	116.5	20	112.5	96.5
	急性期	410.6	408.9	445.7	377.1	406.5	810	▲ 364.3	▲ 403.5
	回復期	515.7	529.8	509.9	505.8	482.7	183	326.9	299.7
	慢性期	461.1	280.9	297.9	271.7	285.7	535	▲ 237.1	▲ 249.3
	小計	1,493.9	1,324.8	1,385.9	1,248.9	1,291.4	1,548	▲ 162.1	▲ 256.6

※1 医療需要÷病床稼働率＝必要病床数 (病床稼働率：高度急性期75%、急性期78%、回復期90%、慢性期92%)
 2 慢性期に係る必要病床数の推計値は、慢性期の入院受療率における地域差の解消目標をパターンBで設定した場合の数値である。